

令和7年度第3回野田警察署協議会

1 開催日

令和7年12月17日（水曜日）

2 開催場所

野田警察署

3 出席者

・ 協議会委員 6人 ・ 警察署 12人

4 業務報告

（1）生活安全課「野田市内における犯罪情勢について」

（2）交通課「交通課の活動状況について」

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

（1）【質問】野田市内で自転車または歩行者の関係する交通事故で、発生が多い形態を教えてください。

【回答】自転車にあっては、信号機がなく見通しの悪い交差点での車との出会い頭の衝突や、また、店舗敷地出入り口から車が道路に出る際に歩道を走っている自転車との衝突が多いです。

歩行者の関係する事故で多い形態は、信号のある交差点で歩行者が渡っている際に、右折又は左折する車に巻き込まれる事故や、横断歩道を渡っているところ、車の運転手が歩行者に気付かず衝突してしまうという事故が多発しています。

（2）【質問】路上に家庭用ゴミが置かれている場合は、警察に届け出れば捜査は可能でしょうか。

【回答】防犯カメラが設置されていたり、ゴミの中身等から捜査は可能です。

（3）【質問】近所の飲食店で、飲酒運転している者がいるという情報があったのですが、どうすれば良いですか。

【回答】警察に情報を提供していただければ、対応します。

（4）【意見】外国人の自転車の運転のルールがやマナーが浸透していないと思われます。

【回答】外国人に対する自転車の交通ルール等の指導に関しては、あらゆる機会を利用して指導していきます。

（5）【質問】とある場所の信号機で、矢印信号が非常に短すぎて右折待ちしている車が全部は右折しきれない場所があるのですが調節や変更は可能ですか。

【回答】 その周囲の信号と連動している可能性もあることから、調査をした上で、本部の見解を聞き調整ができるか確認する必要があります。

(6) 【質問】 野田市内で発生している人身事故の内、自転車と車の事故の発生はどれくらいの割合ですか。

【回答】 野田市で発生している人身事故の2割くらいが自転車と車の関係する事故となります。

7 答申等に対する措置結果

令和7年度第2回野田警察署協議会において、諮問答申方式の試行運用を実施し、協議会委員から受けた答申に対する対応については、別紙のとおり回答した。